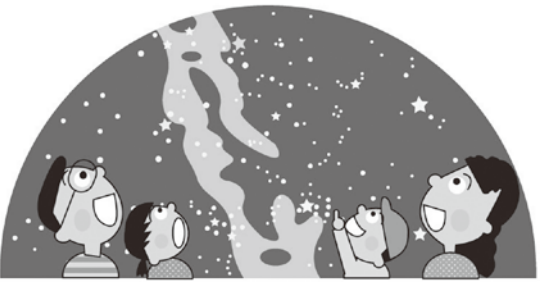


2013.7.10～8.16

日	月	火	水	木	金	土
			10	11	12	13
			役場窓口業務延長日 19時まで（会計・税務・住民・保健福祉・建設水道課） 古紙回収	燃えるごみ収集	人権相談 10:00～12:00（玉） 行政相談 10:00～12:00（玉） ペットボトル・粗大ごみ収集	
14	15	16	17	18	19	20
休日当番医 大和田内科 (45) 2411	休日当番医 後藤医院 (44) 2323 燃えるごみ収集	燃えないごみ収集	役場窓口業務延長日 19時まで（会計・税務・住民・保健福祉・建設水道課） 古紙回収	1歳6ヶ月児健診 13:00～13:20受付（玉） 燃えるごみ収集	ペットボトル・粗大ごみ 収集はお休みです	
21	22	23	24	25	26	27
休日当番医 尾形医院 (45) 2222 納税及び納税相談 8:30～17:00受付 税務課	燃えるごみ収集	資源ビン収集	集団健診 8:30～11:00受付（玉） 乳児健診 13:00～13:20受付（玉） 役場窓口業務延長日 19時まで（会計・税務・住民・保健福祉・建設水道課） 古紙回収	集団健診 8:30～11:00受付 （田所体育館） 乳児相談 9:30～10:30受付（玉） 燃えるごみ収集	集団検診 8:30～11:00受付（生） ペットボトル・粗大ごみ収集	
28	29	30	31	8/1	2	3
休日当番医 風見診療所 (46) 0656	燃えるごみ収集	燃えないごみ収集	固定資産税②、後期高齢者医療保険料①、国民健康保険税①、介護保険料①の納期限日 役場窓口業務延長日 19時まで（会計・税務・住民・保健福祉・建設水道課） 古紙回収	燃えるごみ収集	ペットボトル・粗大ごみ収集	
4	5	6	7	8	9	10
休日当番医 戸村医院 (46) 0022	燃えるごみ収集	燃えないごみ収集	役場窓口業務延長日 19時まで（会計・税務・住民・保健福祉・建設水道課） 古紙回収	二歳児相談 13:00～14:30受付（玉） 町出納支払日 10:00～15:00（役） 燃えるごみ収集	人権相談 10:00～12:00（生） 行政相談 10:00～12:00（玉） ペットボトル・粗大ごみ収集	
11	12	13	14	15	16	休日当番医の診療時間は9時～17時です （役）町役場 （生）町生涯学習センター （船）船生コミュニティセンター （大）大宮コミュニティセンター （玉）玉生コミュニティセンター （総）総合公園 （平）大平崎公園 （自）自然休養村センター （ア）塩谷中体育館アリーナ （駅）道の駅「湧水の郷しおや」
ふれあい盆踊り大会 大宮小 休日当番医 大和田内科 (45) 2411	燃えるごみ収集	資源ビン収集	役場窓口業務延長日 19時まで（会計・税務・住民・保健福祉・建設水道課） 古紙回収	第18回ふるさと納涼祭 燃えるごみ収集	ペットボトル・粗大ごみ収集	

※休日の届出（死亡・婚姻・出生届等）は、8時30分から17時まで役場本庁にて受け付けております。
※休日当番医（9時～17時）は変更となる場合がありますので、受診の際はご確認ください。

☆介護者交流会
（愛称：しおやオレンジサロン）
が始まりました



第1回が6月14日に開催され、参加者した方の中には昨年度からの引き続きの方もいましたが、「初めて参加したが自分の介護に少し自信が持てた。」といった感想も聞かれました。

また、長年認知症の方を介護されている方からは、「あっけらかんとしているように見えるが、知らず、知らずにストレスを抱えているようで少し病気がなったことがある。このような機会があると少し気持ちが晴れる。」といった話も。

唯一参加された男性介護者からは「他の男性介護者がくるかと思って参加したが残念だ。」との意見がありました。

また、見学のために参加した施設の方からは、「自分だけが大変な思い、ストレスを抱えている方が多い。話しても恥ずかしいことではない、介護サービスを利用するのも大切だが、仲間づくりも必要。」とのアドバイスも出されました。

- 次回予定
- ◆日時 7月19日 9時～11時30分
 - ◆会場 玉生コミュニティーセンター、
 - ◆内容 宇都宮の男性介護者の方に来ていただき
意見交換・介護者友の会の情報提供 他
- ※毎月一回の開催となります
※サロン形式でお茶を飲みながら和やかな雰囲気で行っています。その場で話したことは会の外では話さないとの約束があります。安心してお話ください。
※今回は男性介護者ならではの話も聞けるかと思います。
男性介護者の方も是非ご参加ください。
※交通手段がない方、ご相談ください。送迎も必要に応じていたします。
- 《問い合わせ》町地域包括支援センター
☎45-1119

アルツハイマーデー標語
忘れても 心は生きてる 認知症
—「ぼけ」でも安心して暮らせる社会を—

～認知症の家族の方のお話を紹介します～
施設に馴染めない母

87歳の母は昨年アルツハイマー型認知症と診断されました。
母は20年以上もの長い間一人暮らしをして、気丈に生活していましたが、高齢になり物忘れがひどく、日常生活が難しくなりましたので、去年9月から老健施設に入所しました。
その施設になかなか馴染めなくて、半年経った今も泣きわめき、日に何度も電話をかけて「死にたい、連れて帰ってー」と言います。どうしてやったら良いのか悩んでいます。
「認知症の人と家族の会」広報誌

～認知症の方への対応
一口ポイント～
認知症の方が何か失敗したとき、介護者が怒っても内容は残らず、「この人に怒られた」というマイナスのイメージしか残りません。大変だとは思いますが「笑顔」で接することが大切です。



認知症知りたい！知らせたい！キャンペーン